

全路線1日何回乗っても
運賃無料!

4 / 20

日

5 / 18

日

6 / 15

日

バスは、たくさんの人のたくさんの物語を乗せて走っています。通勤・通学といったごくありふれた日常のなかでも、バスの車内で恋が生まれたり、孫に会いに行くおばあちゃんの笑顔があったり、別れがあったり。そういった日常の底辺で私たちは、安全で便利で経済的で心地よい移動手段を提供していきたいと考えています。

宇野バス独自の

運賃無料デー



UNOBUS NARRATIVE
ACTIVE & CREATIVE

宇野バスなら...

UNOBUS
宇野自動車株式会社

岡山市北区表町2丁目3番18号

☎086-225-3311

宇野バスの思いを、さまざまな人々の「物語」にのせてお届けします。
よろしければお楽しみください。

裏面へ ▶▶

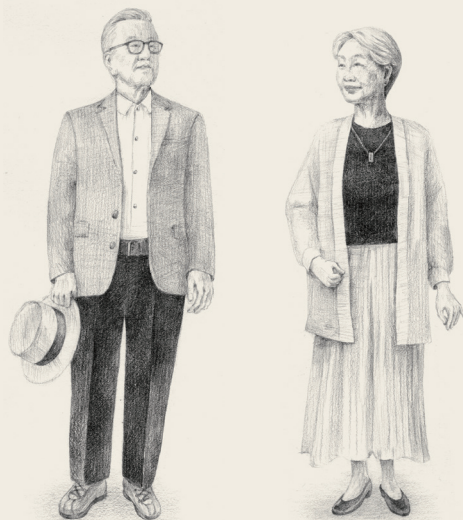
夫 side

定年後も車はずっと私の相棒だった。しかし最近、運転に不安を感じるが増えた。車がなくなるのは不便だが、妻に「免許を返納したらどうする？」と聞くと「それならバスを使えばいいじゃない」と即答された。バスなんて、若い頃に仕事で乗ったきりだ。少し抵抗はあったが「運賃無料デーに乗ってみましょうよ」と強引に誘われた。

当日、最寄りのバス停へ向かう。バスが到着し、妻に続いて乗り込んだ。促されて窓際の席へ座る。車内は思ったより綺麗で快適だった。窓の外を眺めていると運転している時には気づかなかった町の変化や行き交う人々の様子が目に入ってきた。

目的地に着き、目当ての喫茶店に入る。ブルーマウンテンを二つ注文ししばらくのあいだ昔話に花を咲かせた。

帰り道。バス停へ向かう足取りは随分軽くなっていた。



妻 side

「免許を返納したらどうする？」夫が聞いてきた時、私は待つてましたとばかりに「バスがあるじゃない」と答えた。最近、夫の運転に不安を感じていた。事故のニュースを見ては「もしも…」という想像が頭をよぎる。でも、いきなり返納を勧めても反発されると思っていたので話をするタイミングを待っていたのだ。

先日友達から運賃無料デーのことを聞いたとき「これだ」と思った。試しに乗ってもらう良い口実になる。これをきっかけにバスを気に入ってくれたら…と期待を込めてバスに乗り込んだ。

夫とのバスでのお出かけは、思いのほか楽しかった。

帰りのバスの中「またバスで出かけようか」と夫が言った瞬間私は心の中で「よし！」と叫んだ。そしてちよつとおどけて「これからはデートもバスね」と言うと夫は照れくさそうにしていた。

もうしばらくは車にも乗るだろうけどこうやって少しずつ変わっていったらと思う。

